
溶接学会便り No. 17

2017年7月11日

溶接学会会員様

会員番号：〇〇〇〇〇〇〇

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、当学会の活動にご尽力、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「溶接学会便り No. 17」が発刊となりましたので、お届け致します。

なお、本メールは一般社団法人溶接学会会員で、E-mail アドレスをご登録頂き、
会員マイページでメールマガジンを「希望する」とされている方にお送りして
います。

なお、定期発刊は、1月、4月、7月、10月（各月中旬）の年4回です。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

◆溶接学会のHPはこちらです。

<http://www.jweld.jp/>

【目次】

1. 平成 29 年度溶接工学夏季大学」受講者募集案内
～溶接・接合工学の中堅技術者向け講座～
2. 「平成 29 年度溶接工学専門講座」受講者募集案内
ものづくり力伝承講座～溶接プロセスの可視化を極める～
3. 「平成 29 年度溶接入門講座（広島開催）」受講者募集案内
～溶接技術の基本を分かりやすく解説～
4. 「溶接部の腐食トラブル防止事例講習会」受講者募集案内
5. 溶接学会 東北支部 「第 29 回 溶接・接合研究会」のご案内
6. 溶接学会 東北支部 「平成 29 年度 基礎セミナー」のご案内
7. 溶接学会 中国支部 「平成 29 年度特別講演会」のご案内
8. 溶接学会 中国支部 「第 16 回溶接・接合工学学修会」のご案内
9. 溶接学会 中国支部 「平成 29 年度溶接技術講習会」のご案内
10. 「溶接高温割れ発生予測評価指標の導出に向けた問題抽出とその評価方法の統一化」
ミニ研究会 会員募集
11. 「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の活用」アドホック研究会 会員募集
12. 「インフラ溶接構造物の維持管理のための評価技術の展開」ミニ研究会 会員募集
13. 【重要】学生員への学会誌送付の廃止→電子版閲覧への移行について
14. 【重要】溶接学会誌、全国大会講演概要集 J-STAGE 電子版の一般公開制限について
15. 溶接学会主催行事予定について

16. 【重要】会員専用ページ「マイページ」開設について
 17. 日本溶接会議（JIW）事務局移管について
 18. 一般社団法人日本溶接協会「平成30年度次世代を担う研究者助成事業」
研究テーマ募集
-

1. 「平成29年度溶接工学夏季大学」受講者募集案内
～溶接・接合工学の中堅技術者向け講座～
開催日：平成28年7月24日(月)～26日(水)
場 所：大阪大学大学院工学研究科 岡田メモリアルホール
案内・申込：溶接学会 HP をご参照下さい。
<http://www.jweld.jp/>

2. 「平成29年度溶接工学専門講座」受講者募集案内
ものづくり力伝承講座～溶接プロセスの可視化を極める～
開催日：平成29年11月10日(金)
場 所：フォーラムミカサ エコ（東京都千代田区）
案内・申込：溶接学会 HP をご参照下さい。
<http://www.jweld.jp/>

3. 「平成29年度溶接入門講座（広島開催）」受講者募集案内
～溶接技術の基本を分かりやすく解説～
開催日：平成29年11月20日(月)～21日(火)
場 所：RCC文化センター（広島市中区）
案内・申込：溶接学会 HP をご参照下さい。
<http://www.jweld.jp/>

4. 「溶接部の腐食トラブル防止事例講習会」受講者募集案内
開催日：平成29年11月21日(火)
場 所：大阪大学医学・工学研究科 東京ブランチ（東京都中央区）
案内・申込：溶接学会 HP をご参照下さい。
<http://www.jweld.jp/>

5. 溶接学会 東北支部 「第 29 回 溶接・接合研究会」のご案内

溶接・接合にご関心をお持ちの方々の自由で和やかな情報交換の場です。

お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

開催日：平成 29 年 7 月 21 日（金）

場 所：日本大学工学部（福島県郡山市）

参加費：無 料

詳細・申込：溶接学会 HP をご参照下さい。

<http://www.jweld.jp/>

6. 溶接学会 東北支部 「平成 29 年度 基礎セミナー」のご案内

溶接・接合の初心者やもう一度学び直したい方などを対象とした基礎講義です。

お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

開催日：平成 29 年 8 月 18 日（金）～19 日（土）

場 所：第一会館 本館（秋田市）

参加費：会員 2,000 円（税込）、非会員 6,700 円（税込）

テキスト代：溶接学会編「新版 溶接・接合技術入門」（産報出版(株)発行）

特別価格 3,300 円（通常 4,011 円、持参者は購入不要です）

詳細・申込：溶接学会 HP をご参照下さい。

<http://www.jweld.jp/>

7. 溶接学会 中国支部 「平成 29 年度特別講演会」のご案内

溶接学会中国支部では、海外の溶接・接合分野に関する情報、先端的な研究内容など、会員の皆様に広くご提供することを目的に、適宜、「特別講演会」を開催しています。特に溶接・接合分野に関連のある、海内外でご活躍中の研究者・エンジニアの講師に特別講演を行っていただいています。各企業・中立研究機関・大学の若手技術者の方々にとって、日頃得難い最新の生の情報が得られるの良い機会となっています。会員各位には是非ご参加を頂きたく、また同時に、関連部門の方にも御推奨頂ければ幸いです。

本年度は、海外でご活躍の溶接・接合分野に関連のある 2 名の先生に以下の特別講演を実施していただきます。聴講料は全て「無料」です。多数のご参加をお待ちしております。

【特別講演会 1】

講師：Prof. Ernesto Indacochea（米国 イリノイ大学シカゴ校工学部）

日時：7 月 12 日（水） 12：50～14：20

教室：東広島市鏡山 1-4-1 広島大学工学部第一類会議室 A3 棟 131 号室

題目：Advanced joining process（仮題）

【特別講演会 2】

講師：李 鍾鳳（元 浦項工科大学大学院 (POSTECH) 教授）

現 Pohang Institute of Metal Industry Advancement 所長

日時：7月20日（木） 14：35～16：05

教室：東広島市鏡山1-4-1 広島大学工学部第一類会議室A3棟132号室

題目：Application of phase transformation to steel development and welding
（仮題）

詳細・申込：溶接学会中国支部 HP をご参照ください。

<http://www.weldingcb.org/blog/index.html>

8. 溶接学会 中国支部 「第16回溶接・接合工学学修会」のご案内

溶接学会中国支部では、設計技術者、生産技術者としてご活躍の皆様、溶接・接合を主体とした「生産加工技術」の基礎と専門知識を学修していただく「溶接・接合工学学修会」を開催しています。今回は、場所を広島市とし下記要領で計画しました。

溶接学会非会員でも可能ですので、初参加も含め多くの方々の参加をお待ちしております。なお、本学修会の受講料が3,000円となる溶接学会 賛助員（企業）・個人会員へのご登録をお勧めいたします。

開催日：平成29年7月28日（金）

場 所：広島市工業技術センター（広島市中区千田町）

参加費：参加費用：3,000円（個人会員、賛助員企業）、8,000円（非会員）

テキスト代：3,500円（特別価格、通常4,011円）

溶接学会編「新版 溶接・接合技術入門」、産報出版

詳細・申込：溶接学会中国支部 HP をご参照ください。

<http://www.weldingcb.org/blog/index.html>

9. 溶接学会 中国支部 「平成29年度溶接技術講習会」のご案内

溶接学会中国支部では、本年度、日本溶接協会 特殊材料溶接研究委員会との共催で、溶接技術講習会「ステンレス鋼のアーカ溶接および新しい溶接法による 施工技術の実際」を開催いたします。本講習会では、特殊材料溶接研究委員会が長年にわたって収集してきた各種ステンレス鋼の溶接に関する技術知見をベースにして、溶接施工のポイントに加え、新しいアーカ溶接やレーザ溶接等の新溶接プロセスの近年の適用事例、さらにはステンレス鋼の溶接トラブル事例とその対策について、第一線の専門家が丁寧に解説致します。各材料の基本から実際の溶接施工方法まで を包含した内容ですので、これからステンレス鋼を扱おうとしている経験の浅い方にも、またこれまでに経験を積まれた方にも有用な講習となっています。

IIW 資格取得に向けた特認コースの履修ポイント及び溶接管理技術者再認証クレジットポイントの対象講習会の申請をしております。多数ご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

開催日：平成 29 年 9 月 22 日（金）

場 所：サテライトキャンパスひろしま（広島市中区）

詳細・申込：溶接学会中国支部 HP をご参照ください。

<http://www.weldingcb.org/blog/index.html>

10. 「溶接高温割れ発生予測評価指標の導出に向けた問題抽出とその評価方法の統一化」
ミニ研究会 会員募集

内容：溶接時の高温割れ発生は、機械構造物の製造において大きな問題となること
がしばしばあり、割れ発生時の温度やひずみなど普遍的な物理量を用いた設計段階か
らの予測・発生防止が極めて重要となっています。

本研究会では、同一の試験片、条件によりバレストレイン試験を複数の試験機
により実施し、各自のバレストレイン実験で得られた結果を基に、研究者間で生
ずる実験・測定方法の違いや試験機が得られた結果・割れ発生現象に及ぼす影響
を調査します。加えて、FEM 等を用いて曲げひずみ負荷時のひずみ分布等の力学的な
挙動を調査します。一方で AWS B4.0 規格をはじめとしたこれまでに実施さ
れた試験法の調査を行います。得られた実験ならびに解析計算により得られた結
果や文献調査結果をもとに、統一的な試験法、評価法の確立、得られた指標の妥
当性の解明を目指します。また、これらを通して、割れ発生予測に有益に供する
ことが可能な新たな指標の導出に向けた問題抽出や今後の課題提起を目指しま
す。関心のある若手研究者・技術者の方は、ご参画ください。

詳細・申込・問合せ：溶接学会 HP をご参照ください。

<http://www.jweld.jp/>

11. 「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の活用」アドホック研究会 会員募集

内容：平成 27 年度、平成 28 年度のアドホック研究会「実構造物への展開を目指した
溶接変形予測技術の検証」では、多層溶接継手の溶接実験および各種溶接力学シ
ミュレーションソフトを使用して得た計算結果を比較することで、各種溶接力学
シミュレーションソフトが有用なツールになり得ることを確認しました。（フェー
ズ I） その結果を踏まえ本アドホック研究会では、溶接変形に及ぼす影響因子に
ついて詳細に検討を行うと共に、実構造物への展開に向けた溶接力学シミュレー
ションソフトの活用方法について検討を行う予定です。（フェーズ II） 関心のあ
る若手研究者・技術者の方は、ご参画ください。

詳細・申込・問合せ：溶接学会 HP をご参照ください。

<http://www.jweld.jp/>

12. 「インフラ溶接構造物の維持管理のための評価技術の展開」ミニ研究会 会員募集

内容：経年化、老朽化が進行する社会インフラを適切に維持管理し長期的に供用していくことは、安全・安心な国民生活を担保するために不可欠な課題となっています。本研究会では、橋梁、ライフライン（水道、ガス）、港湾施設などのインフラ溶接構造物の点検、補修補強を含めた維持管理のための各種評価技術に関する最新研究の紹介、技術動向のレビュー、維持管理現場の現状および将来的な課題、ニーズに関する調査を行います。各要素技術と現場のニーズとのマッチングを図り、インフラ溶接構造物の維持管理に関する新しい研究分野の開拓に繋がる情報交換、ネットワーク形成の場とすることを目的としますので、関心のある若手研究者・技術者の方は、ご参画ください。

詳細・申込・問合せ：溶接学会 HP をご参照ください。

<http://www.jweld.jp/>

13. 【重要】学生員への学会誌送付の廃止→電子版閲覧への移行について

溶接学会では、ご承知のとおり J-STAGE による学会誌、論文集、全国大会概要集の電子版による公開閲覧を鋭意進めて参りました。

この度、平成 29 年 4 月から学生員については、学会誌の冊子送付を廃止し、J-STAGE 電子版を閲覧いただくことになりました。（平成 28 年 12 月 19 日理事会決議）

溶接学会誌の J-STAGE 電子版は、会員特典を考慮し、発刊後 5 年以内は会員限定閲覧で、5 年より以前のもものは一般公開となります。

したがって、学会誌の J-STAGE 電子版を閲覧いただくには、「会員閲覧認証登録」が必要です。

つきましては、必ず「マイページログイン」（溶接学会 HP 右上）から「会員閲覧認証登録」を申請して下さい。

なお、学会誌掲載の会報・会告につきましては、溶接学会 HP にて、閲覧できます。

14. 【重要】溶接学会誌、全国大会講演概要集 J-STAGE 電子版の一般公開制限について

学会会員特典をより明確にするために、J-STAGE 電子版の一般公開制限について、溶接学会誌はこれまでの発刊後 3 年から 5 年に、全国大会講演概要集はこれまでの全国大会終了後 2 ヶ月から 5 年に延長することになりました。その期間は、会員閲覧認証登録された個人会員への限定公開となります。その期間の溶接学会誌、全国大会講演概要集 J-STAGE 電子版を閲覧いただくには、「会員閲覧認証登録」が必要です。

つきましては、必ず「マイページログイン」（溶接学会 HP 右上）から「会員閲覧認証登録」を申請して下さい。（通常、申請された翌月中旬から閲覧が可能となります。事務局からメールでお知らせいたします。）

15. 溶接学会主催行事予定について

溶接学会本部、支部を含め、全国大会、シンポジウム、研究発表会、講演会、講習会、研修会、見学会など溶接学会主催の公開行事の予定を溶接学会ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

溶接学会 HP「イベント情報」→「溶接学会主催行事予定」をクリックして下さい。

URL は、 <http://www.jweld.jp/event/pdf/event-main-calendar.pdf>

16. 【重要】会員専用ページ「マイページ」開設について

溶接学会の個人会員様には、平成 27 年 7 月初旬に「会員専用ページに関する重要なお願い」を郵送させていただいています。必ずご一読ください。

溶接学会では会員サービスの一環として、個人会員様を対象とした会員専用ページ「マイページ」を開設しています。

マイページでは、ご自身の会員情報を管理していただけるとともに、会費納付、技術情報の閲覧登録等各種サービスのご利用が可能となります。

まずは、郵送のマニュアル「初回ログイン時にしていただくこと」をご参考に、マイページにアクセスしていただき、下記の操作（約 5～10 分）をお願いいたします。

①ログイン → ②会員情報確認・変更 → ③パスワード変更 → ④マイページ内の完了ボタン（会員情報等変更の有無にかかわらず必ず押してください）

なお、マイページの URL は、member.jweld.jp/mypage ですが、溶接学会 HP からログインできます。

会員番号とパスワードは、大切にお控えください。

また、E-mail アドレスは、重要な連絡や ID 等として必須となりますので、会員ご本人様が常時ご使用の PC 用 E-mail アドレスを必ずマイページにご登録ください。

（マイページに登録された E-mail アドレスが正しいかご確認ください）

ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

17. 日本溶接会議（JIW）事務局移管について

平成 29 年 4 月 1 日より、日本溶接会議（JIW）事務局は、溶接学会から日本溶接協会に移管されました。

詳細は、日本溶接協会 HP（下記）をご覧ください。

<http://www.jwes.or.jp/mt/jiw/archives/04/>

18. 一般社団法人日本溶接協会「平成 30 年度次世代を担う研究者助成事業」
研究テーマ募集

趣旨：日本溶接協会では、溶接・接合技術のさらなる発展と活性化を図るため、次世代を担う研究者（45歳以下）の活動を助成・支援する事業を平成27年度より開始していますが、この度平成30年度の募集をします。

助成金額・件数：100万円/件（件数は10件/年程度）

助成期間：1年（平成30年4月～平成31年3月）

応募期間：平成29年8月1日～8月31日

詳細・応募方法：日本溶接協会HPをご参照ください。

<http://www.jwes.or.jp/jp/somu/grant/index.html>

◆発信専用アドレスのため、本メールアドレスには、返信できません。

◆お問合せは、下記のメールアドレスにお願い申し上げます。

◆配信をご希望される場合は、会員専用ページ「マイページ」の会員情報変更でメールマガジンを「希望する」にマークしてください。

◆配信の停止をご希望される場合は、会員専用ページ「マイページ」の会員情報変更でメールマガジンを「希望しない」にマークしてください。

一般社団法人溶接学会 事務局

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

溶接会館 6階

TEL: 03-5825-4073 FAX: 03-5825-4331

Email: t-oguma@tg.rim.or.jp
